

※以下、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社提供のレポートをご紹介します。

テメル大統領の汚職疑惑と今後の政局の行方

- 現地紙報道によりテメル大統領の汚職隠蔽疑惑が浮上したことで、ブラジルの政局不透明感が急速に高まる。
- テメル大統領は疑惑を否定し、辞任しない方針示す。政治的混乱により、年金改革法案の審議が遅れる懸念高まる。
- 5月18日のブラジル金融市場では、政局の混乱が嫌気されブラジル株や通貨レアルが急落し、国債利回りも急上昇。
- 大統領の会話の録音テープの内容次第で、今後の政局の行方は流動的。当面は神経質な相場展開が続く見込み。

テメル大統領の汚職隠蔽疑惑が浮上

ブラジルのテメル大統領による汚職隠蔽疑惑が浮上したことを受けて、ブラジルの政局不透明感が急速に高まっています。5月17日夜(現地時間)のグローボ紙報道によれば、食肉大手JBS社幹部の司法取引証言の中で、クーニャ元下院議長(汚職容疑で現在逮捕中)に対する口止め料を払うことをテメル大統領が容認する発言をしている旨の疑惑が明らかになりました。

政局の混乱を受けてブラジル株やレアルが急落

テメル大統領はJBS社幹部との会談の事実は認めながら、汚職隠蔽の疑惑を否定する声明を公表し、大統領職を辞任しない方針を示しました。

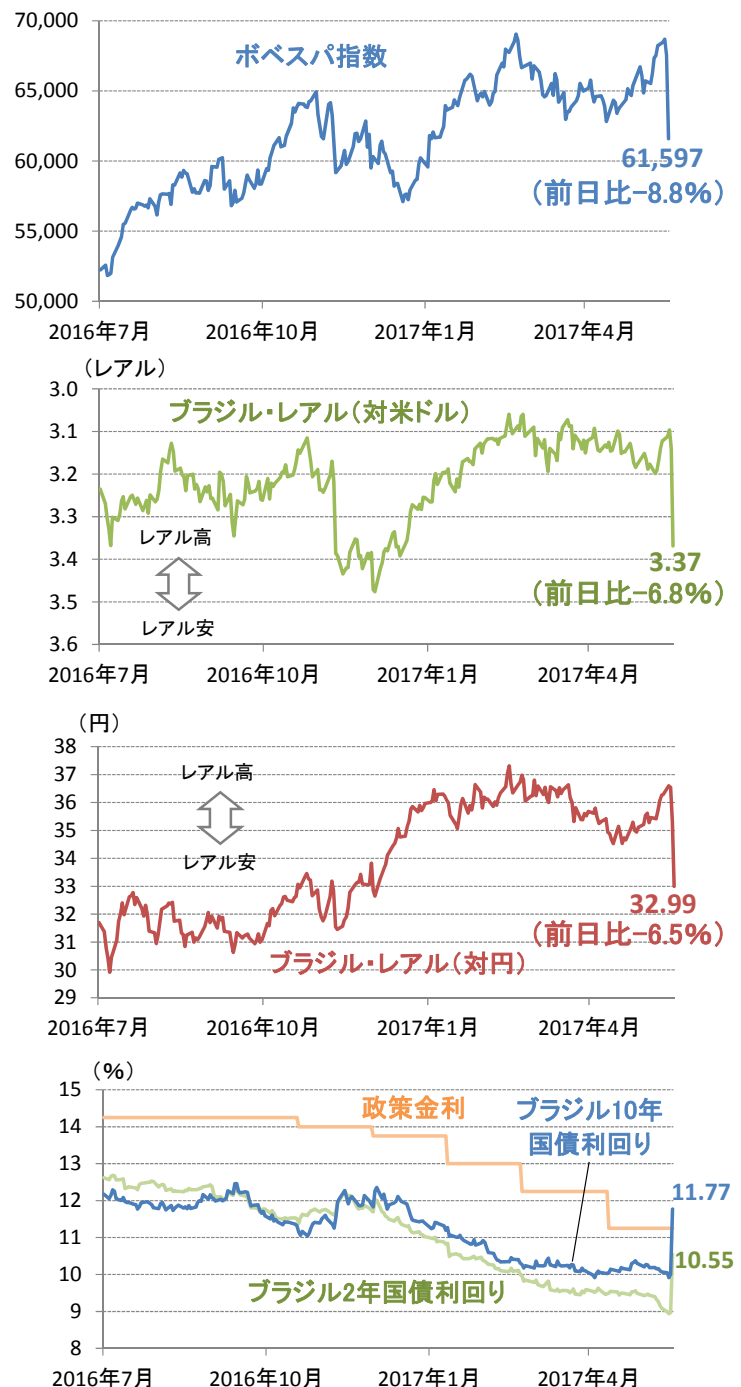
一方、①最高裁のファキン判事が大統領への汚職捜査の開始を承認したことや、②主要都市で大統領辞任要求デモが発生したこと、③議会で大統領の弾劾請求が提出されたことなどから、政局の混乱が長期化する可能性もあります。議会では年金改革などの重要法案を審議中ですが、大統領の汚職問題の浮上を受けて経済改革が遅れる懸念が増しつつあります。

5月18日のブラジル金融市場では政局の混乱が嫌気され、ブラジル株や通貨レアルが急落したほか、ブラジル国債利回りも急上昇しました(図1)。

会話の内容次第では今後の政局は流動的

テメル大統領とJBS社幹部の会話を記録した録音テープの詳細な内容次第で、今後の政局の行方は流動的であると考えられます。5月18日に明らかになった録音テープの一部内容では、テメル大統領の汚職隠蔽への関与を裏付けるには「決定的ではない」(現地紙)との見方もあり、事態が安定化に向かう可能性も残されています。当面のブラジル金融市場は、テメル大統領の汚職疑惑を巡る方向性が明らかになるまでは、神経質な展開が続くそうです。

図1:ブラジル金融市場の動向



(出所)ブルームバーグ (期間)2016年7月1日~2017年5月18日

【 ご留意事項 】

- 当資料はレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。